

令和2年9月 北九州市議会定例会

決算特別委員会 資料

危機管理室

# 令和2年9月市議会 危機管理室議案等について

## 1 令和元年度北九州市一般会計決算のうち所管分

### (1) 危機管理室決算額

#### 【歳入】

(単位 千円)

区 分	予算現額 A	決算額 B	予算決算比較 B-A
18款 国庫支出金	—	—	—
2項11目1節消防費補助金			
危機管理室所管分	16,604	7,211	△9,393
20款 財産収入	—	—	—
1項3目1節基金運用収入			
危機管理室所管分	0	25	25
24款 諸収入	—	—	—
6項4目3節総務管理費雑入			
危機管理室所管分	128,000	110,124	△17,876
30節消防費雑入	—	—	—
危機管理室所管分	30,658	13,200	△17,458
25款 市債	—	—	—
1項10目1節消防債			
危機管理室所管分	171,000	137,000	△34,000
合 計	346,262	267,559	△78,703

#### 【歳出】

(単位 千円)

区 分	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
12款 消防費				
1項5目危機管理費	337,113	259,102	78,011	76.9%
事業費	292,482	232,942	59,540	79.6%
被災地復興支援経費	44,631	26,160	18,471	58.6%
3款 保健福祉費	—	—	—	—
7項1目災害救助費				
災害救助基金積立金	610,000	610,000	0	100.0%
合 計	947,113	869,102	78,011	91.8%

## (2) 主要施策と主な事業

① 防災対策強化経費	54,945 千円
------------	-----------

### ○ みんな de Bousai まちづくり推進事業 【11,786 千円】

災害から命を守りぬくために、自ら命を守る「自助」意識の醸成や地域で助け合う「共助」の風土づくりなどによる地域防災力の向上を目指して、地域主体による地区防災計画づくりを支援するとともに、地域防災の新たな担い手の育成に取り組んだ。

### ○ 高潮及び竹馬川・金山川洪水ハザードマップ 【2,618 千円】

水防法に基づき、竹馬川及び金山川の想定最大規模降雨による洪水ハザードマップを作成し、浸水想定区域内の全世帯（事業所含む）に配布した。

② 防災訓練経費	10,619 千円
----------	-----------

### ○ 防災訓練（市総合防災訓練、区防災訓練） 【10,619 千円】

市総合防災訓練では、防災訓練と防災啓発の双方の要素を取り入れた複合防災イベント「消防防災フェスタ北九州 2019」を実施し、市民の防災意識の向上を図った。

③ 防災通信体制経費	160,551 千円
------------	------------

### ○ 防災行政無線高度化事業 【131,535 千円】

福岡県から平成 28 年 2 月に公表された津波浸水想定に基づき、小倉北区、若松区及び八幡西区の沿岸部に 17 基の防災スピーカーの追加整備を行った。

### ○ 防災行政無線 【7,299 千円】

沿岸部に居住している住民等に対して、津波に関する情報を迅速かつ効果的に伝達する手段である防災スピーカーを運用し、保守点検等維持管理を行った。

④ 被災地復興支援経費	26,160 千円
-------------	-----------

○ 被災地復興支援事業 【26,160 千円】※

東日本大震災の被災地である岩手県釜石市、平成28年熊本地震の被災地である熊本市、嘉島町及び益城町、平成29年7月九州北部豪雨の被災地である東峰村、平成30年7月豪雨の被災地である広島県坂町に対し、復旧・復興業務を支援するため職員を派遣した。

※うち本市負担分 13,561 千円、職員派遣先自治体負担金収入分 12,599 千円

⑤ 災害救助基金積立金	610,000 千円
-------------	------------

○ 災害救助基金積立金 【610,000 千円】

平成31年4月に災害救助法の救助実施市の指定を受け、災害救助法第22条に基づき、大規模災害時の救助費用に充てるための災害救助基金を創設した。